

2014年 羽幌町10大ニュース

2014年いろいろな出来事がありました。今年はどうな年になるのでしょうか？

町内初 認定こども園・まきオープン

—幼稚園と保育所の両方の良いところを活かす施設がオープン

焼尻島地域活性化に向け新たなイベント実施

—島内を探索する宝探しや移住体験などの前夜祭を行い
新たなスタートをきったサフォークまつり

甘エビまつり過去最高動員5万人突破！

—姉妹都市の内灘町も出店。会場で特産品を振舞いました

戸籍の電算化がスタート

—戸籍証明書発行時間の短縮など利便性が向上

商業複合施設「ハートタウンはぼろ」町の所有に

—中心市街地活性化の核として再出発

記録的な大雨-8月4・5日

—24時間降水量が観測史上最大値を更新（159.5mm）

天売高等学校創立60周年記念式典を実施

—昭和29年に天売村立の高校として開校し、以来、現在までに
417名の卒業生が巣立ちました。

ご当地ナンバープレート（オロ坊）交付開始

—オロ坊がデザインされた原動機付き自転車用のナンバープレートを交付

羽幌町長選挙・羽幌町議会議員補欠選挙

—町長選挙は42年ぶりとなる候補者3人による争い

羽幌オロロン太鼓の会が町の無形文化財に

—昭和48年6月の設立以来40年あまり、町の郷土芸能として町内外の様々な所で演奏を披露「潮のにおいと土くさい太鼓」を守り続けてきました

